

**令和 6 年度 第 4 回公民館運営審議会
議事録（議事要旨）**

1 開催日時 令和 7 年 3 月 14 日（金） 午後 2 時開始

2 開催場所 高洲公民館 研修室

3 出席者

[委 員]

大友委員（委員長）、谷口委員（副委員長）、佐々木委員、伊能委員、長島委員、大川委員、
泉澤委員、林委員、阿部委員（欠席者：3 名）

[事務局]

高洲公民館長、中央公民館主査、堀江公民館長、富岡公民館長、美浜公民館長、当代島公
民館長、日の出公民館長

高洲公民館職員 2 名

4 傍聴者 1 名

5 議 事

（1）報告事項

公民館主催事業実施状況

（2）審議事項

公民館主催事業開催計画

（3）その他

6 会議経過

開 会

（1）報告事項

公民館主催事業実施状況について、各委員からの意見や質問の概要は以下のとおり。

委 員 学校で勤務しているが、習字の作品展示を児童生徒が楽しみにしている。ま
た、公民館の学習室も居心地が良いと伺っており、継続いただきたい。

委 員 報告事項は資料の配布だけでなく、好評だった事業や反省点について事務局
から説明があったほうが良いのではないかと。

事 務 局 報告事項の議事進行については、今後の研究課題としたい。

（2）審議事項

公民館主催事業開催計画について、事務局から資料に基づいて説明をした後、各委員から
なされた意見や質問の概要は以下のとおり。

委 員 日の出公民館の「シニアの寺子屋」事業について、材料費が徴収予定となっ
ているが何か制作があるのか。また、詳細はいつ判明するか伺う。

事 務 局 材料費は、絵手紙などの工作にかかる費用や、科学館の入館料を想定してい
る。当該事業は 12 月開始となるため、詳細は開始までに検討していく。

委 員 前回、日の出公民館以外の施設でも「凧あげ」に関する主催事業の実施につ
いて検討されたい旨提案した。その後の検討状況について伺う。

事務局 日の出公民館の「たこ作り教室」は冬の時期の開催となっている。今回は4月から6月実施の事業が審議対象となるため、今後検討していきたい。

委員 障がい者対象事業に関連し、集団での適応が難しい発達障がいの児童生徒が増えていると感じる。平日以外に公民館で、保護者に学習や生活の様子を披露する場を作れないだろうか。

事務局 公民館では発達障がいに関する知識がないため、今後の研究課題としたい。

委員長 市では配慮が必要な児童生徒や、その保護者に対する「まなびサポート事業」を実施している。所管の教育センターを活用されたい。

委員 「つり入門講座」の具体的な内容について伺う。

事務局 当該事業は毎年秋頃に実施しており、実施時期も含めた詳細を現在調整しているところである。

委員 「平和パネル展」について、パネルの展示にとどまらず学校から児童生徒が来館し感想を述べてもらうなどの方法が効果的ではないか。

事務局 すでに小学校では、体験講和と併せた平和学習を実施している。公民館の「平和パネル展」は、すべての方を対象に実施しているものである。

委員 子どもたちは、ゲーム性がある取組みに関心があると考えている。主催事業を「キッズビュー」で告知しているが、どの程度の効果があるか伺う。

事務局 定量的なデータは出していないが、紙媒体と比較すると効果は大きいと感じている。

委員 高洲公民館の「はじめての野菜づくり」事業について、リピーターの参加は認めず、新規の参加者のみを対象としているのか。

事務局 初心者向けということで「はじめて」と銘打っているものであり、参加者にはリピーターの方も存在している。

委員 他の自治体ではLINEで公民館や図書館の取組みが配信されている。浦安市では、広報媒体としてLINEを使用する考えはないか伺う。

事務局 本市のLINEは、災害・防犯・健康などが配信の対象となるルールである。

(3) その他

次回の令和7年度第1回公民館運営審議会は、令和7年6月に高洲公民館で実施すること、公民館の基本方針は内容自体の修正は行わないことを確認し閉会。

(閉会：午後3時)